

デジタルコンテンツを用いた遺跡の活用

平成27年度 遺跡整備・活用研究会報告書

目次

凡例

開催概要

I 講演・研究報告

1. 遺跡における往時の様相の表現方法 2
内田 和伸 (奈良文化財研究所)
2. デジタルコンテンツを用いた遺跡の活用 事前アンケート調査の実施・結果 7
高橋知奈津 (奈良文化財研究所)
3. 遺跡におけるVR/AR技術利用の現状 27
曾根 俊則 (株式会社ジーン 第1開発事業部 APP開発室)
4. アプリ開発・運用の実際 — “AR長岡宮”活用と課題 — 37
渡辺 博 (向日市教育委員会)
5. デジタルコンテンツを活用したガイドツアー
— 鴻臚館・福岡城バーチャル時空散歩の運営 — 58
中村啓太郎 (福岡市経済観光文化局文化財保護課)
6. **基調講演** 3D e-Heritageとクラウドミュージアム 64
大石 岳史 (東京大学生産技術研究所)
7. Mixed Reality技術を用いた文化財の復元 — 飛鳥京、江戸城、一乗谷 — 72
角田 哲也 (株式会社アスカラボ)

総合討議の記録 78

II 事例報告

1. デジタルコンテンツを利用した特別史跡名護屋城跡の活用
— 肥前名護屋城復元CGの制作とその活用 — 86
松尾 法博 (佐賀県立名護屋城博物館学芸課)
2. デジタルコンテンツを活用したガイドツアー — 教育的活用と地域づくり — 100
保阪 太一 (南アルプス市教育委員会文化財課)
3. 一乗谷朝倉氏遺跡バーチャルガイド — デジタル技術を活用した観光誘客について — 112
内田 佳邦 (福井市商工労働部観光文化局おもてなし観光推進課)
4. VR/AR技術を活かした丸亀城体験アプリ作成とその活用 — 観光的活用と教育的活用 — 116
後藤 幸功 (丸亀市教育部総務課文化財保護室)
5. 三内丸山遺跡ITガイドシステム 125
柿崎 隆司・岩田 安之 (青森県教育庁文化財保護課)
6. 「元寇船は海底にあり！」水中遺跡の活用策を探る
— スマートフォン用アプリケーションソフトを活用した元寇船復元への取り組み — 131
内野 義 (長崎県松浦市教育委員会文化財課)
7. アプリ「甦る屋嶋城」 143
渡邊 誠 (高松市創造都市推進局文化財課)
8. アプリ「VR高松城」について 149
高上 拓 (高松市創造都市推進局文化財課)
9. 金沢城ARアプリの開発と運用 — 北陸新幹線金沢開業を契機とした新たな情報発信 — 157
柿田 祐司 (石川県金沢城調査研究所)
10. 敦賀港レトロ浪漫ARアプリ — 近代港湾景観のVR再現と観光への利活用 — 167
奥村 香子 (敦賀市産業経済部観光振興課)

III 総括

デジタルコンテンツを用いた遺跡の活用について 174
内田 和伸 (奈良文化財研究所)

Table of Contents 176